広　報
下之郷

№５６

発行日　　２００５．１１．３０
編集　　郷づくり広報部会

＝自然を愛し　人を愛する
豊かな心を　育てよう＝

第29回区民運動会　10／9

目次:

第２９回区民運動会	1
〃	2
百灯祭	3
長寿祭	4
営農組合設立をめざして	5
ふるさと大発見　二階堂仏と二階堂宝蓮院	6
難解語に挑戦　人権標語　西小コーナー	7

私たちの区

2005. 10月31日現在

*戸数　211戸

*人口　男408　女433
計　841人

第29回区民運動会

十月九日（日）、第二十九回区民運動会が開催されました。前日は雨で、開催が危ぶまれましたが、当日は秋晴れの絶好のコンディションになり、予定通り開催することができました。

早朝から体育協力員さんたちが会場準備を進めてくださったおかげで開始も遅れることなく運営できました。年々高齢化が進み、運動会の運営も難しくなってきてはおりますが、区民一同が集える機会として今後も大事にしていきましょう。

競技風景

優勝	第１７組
準優勝	第１３組
第３位	第１５組

今年の成績

百灯祭

九月二十四日（土）、百灯祭が奉行されました。今年は子どもたち手作りのファイアロードで参道が幻想的な雰囲気となり、例年以上の盛り上がりを見せました。

青年クラブ「輪話和」の金魚すくいコーナー

ろうそくで飾られた参道

長寿祭

十月三十日（日）、桂城神社で長寿祭が奉行され、米寿・還暦・喜寿の方々が参拝されました。誠におめでとうございます。その方々をご紹介します。

米寿

時永　きくゑさん
島路　冨美子さん
上野　たつのさん
上野　ますさん
片山　正七さん
朽木　譲さん

喜寿

上野　いとさん
北村すみ子さん
西堀　房江さん
貫名　季二さん
阪東　きぬさん
安澤　清則さん
安澤　敏子さん

還暦

川並　弘隆さん
西堀　康さん
清水　弘子さん
阪東　祥子さん
阪東　和子さん
安澤　道夫さん

還暦（数え年61歳）

十干十二支で言い表された暦が60年でひと巡りして最初に戻ることで還暦と言う

喜寿（〃77歳）

喜の字のお祝い。喜の字を草書で書くと（ 七十七）と読めることから きた。

米寿（〃88歳）

米の字を分解すると（八十八）になることから。

営農コーナー

１７年度農業

米の収穫に続いて麦の播種も終了し順調に成長し喜ばしいことです。圃場の排水管理に配慮もお忘れなくお願いします。

農業所得の申告方法が変わります

今までは反当たり標準金額から計算して申告していましたが、十八年分からすべて収支計算をして必要書類を添付して申告することになります。

十八年一月一日からが始まりですので、お間違えのないようお願いします。

■必要経費となるもの

・雇人費・小作料
・水利費・減価償却費
・租税公課費・農具費
・修繕費・動力費
・種苗費・肥料費
・飼料費・農業衛生費
・諸材料費
・農業共済費
・土地改良費

以上の請求書、領収書、通知書等を保存しておき、ノートへ記帳しておくこと

■収入金額となるもの

・農産物の販売金額（米・麦・野菜等）
・農産物の家事消費分
・雑収入（補助金、共済金等）

今後、農談会等で説明されると思いますので、今後各種協議会、農談会等には必ずご出席ください。

シルバーさんの出役を受けて

集転地内の野菜が順調に生育して刈り取り出荷の時期を迎えました。甲良町シルバー会員さんにお手伝いいただき、順調に刈り取り出荷がなされています。下之郷のシルバーさんもよろしく頑張ってください。

樹木の剪定

①のこぎりで主枝先端から順に立った太い枝を間引きしましょう。
②同じく主枝先端から順に混んでじゃまになる太い枝を間引きしましょう。
③主枝等の伸ばしたい枝を一本決め、競合する枝をハサミで間引きましょう。
④伸ばしたい枝は下芽、横芽の上で切り返しましょう。切り落とす長さは充実程度にもよりますが、前年の伸びた枝の三分の一程度にしてください。
⑤実のなり方を頭に入れ、混んでいるところの細い枝を間引きしましょう。

営農組合設立をめざして

先進地八幡営農組合に学ぶ

十一月十九日(土)、農業組合の先進地研修で加古川市八幡地区を訪問しました。

八幡地区では六集落六四二戸が参加する「農事組合法人」を今年五月に設立されています。

目的は
①地域農業の持続的発展
②女性・高齢者の人材活用による農産加工や精算直売
③小規模農家の農地の受け手です。

農業の集落リーダーの高齢化と担い手不足のため農業の時速的発展が緊急の課題であったことから安定的な農業経営の実現に向けて平成十五年度から検討が始まりました。

十六年度には六集落全戸の合意を得、平成十七年五月に「八幡営農組合」が設立されました。

計画のある段階までは各駅停車の鈍行なみの進度であったのが後半は急行列車のように急展開していったとのこと。

下之郷区でも来年一月の設立を目標に今急ピッチで準備作業が進んでいます。

郷土の大発見

下之郷の　二階堂仏と

奈良の西大寺本坊二聖院に伝わる末寺帳から下之郷には明徳二年（1391）には二階堂寶蓮院という二階堂氏の菩提寺があった事が知られています。

二階堂氏とは藤原南家武智麻呂を祖とし藤原行政は頼朝に仕え鎌倉二階堂に住んで二階堂を名乗り近江源氏佐々木氏とも親交があり鎌倉幕府の重臣として活躍しました。二階堂道蘊（貞藤）は近江甲良庄下之郷に屋敷を構えたことが知られています。（淡海温古録）

またこの寺は信長の近江進攻により廃され本尊であった丈六仏は安土の浄厳院の本尊として納められました。このことは浄厳院の解体記録（滋賀県教委）により明らかです。

二階堂寶蓮院は下之郷のどの辺にあったのでしょうか。地名は歴史の鏡とも言われていますから小字寺側か小字二階堂のどちらかと考えるのが素直と思います。

此付近二階堂宝蓮院址

奈良西大寺本坊二聖院の末寺帳(明徳二年　一三九一年九月)によると、西大寺の近江八末寺の筆頭が二階堂宝蓮院、次が佐々木慈恩寺とあります。宝蓮院は、二階堂氏の菩提寺、慈恩寺は、佐々木氏のそれであったが、何れも信長により廃されました。しかし、信長は安土築城に伴い慈恩寺跡に浄厳院を建て、宝蓮院の丈六(2.73メートル)の阿弥陀如来(いわゆる二階堂仏)をもって本尊としました。

二階堂氏は、藤原南家の流れを汲む豪族で、貞藤(道蘊)は、鎌倉幕府最後の政所執事であり、後醍醐天皇の誓書の繙読を止めるよう北条高時を諫めた幕府随一の賢将といわれ、建武の親政にも活躍しましたが讒言により、ここ下之郷屋敷に蟄居、やがて、京都六条河原の露と消えた(建武元年　一三三四年)武将です。

難解語に挑戦！⑧

今回は、国名や都市名の難解語を集めてみました。これを即答できたらたいしたもの。冬の夜長、辞書を片手に挑戦してみてください。

●埃及（　　）
●和蘭（　　）
●濠太剌利（　　）
●葡萄牙（　　）
●英吉利（　　）
●聖林（　　）
●越南（　　）
●紐育（　　）
●倫敦（　　）

人権標語

差別心　育てぬ我が家ほのぼのと

上野　茂三

家庭は老人から幼児までそれぞれの立場を理解して生活しています。そこで家庭は、どんなに立場が違っても、お互い理解し協力していく精神を養っていくよい協同体です。明るいほのぼのとした家庭を築き差別心のない人間を育てていきましょう。

短歌クラブ10月の詠草から

伝来の田を守りつつ豊作に感謝の日々を過ごす老い二人　上野　りゑ

雨降りて大きくなりし白菜に声を掛けつつ中打つわれは　藤井　和子

老ゆるとも畑仕事に終わりなく今日も出来しと感謝の手合わす　川並　千町

米安く張り合い無きも穫りいれも供出も終わりすき焼きうまし　川並みよ子

西小コーナー

一年芋掘り

十月二十日、一年生は学校の前の畑に植えておいたサツマイモ掘りをしました。みんな、どんな芋が掘れるのか興味津々。春に植えたきりで、あまり草取りもできていませんでしたので草の中からの宝探しです。それでも写真の様な大きなサツマイモがたくさんありました。

二年米原駅見学

十一月九日、二年生は生活科の学習で米原駅の見学に出かけました。新幹線の電車を間近で見るのは初めてという子もあり、多くの子どもの目が輝いていました。帰りは一人ひとりが実際に切符を買い、改札口を通って琵琶湖線と近江鉄道の電車に乗りました。

西小資源回収のお知らせ

○日時
十二月十一日（日）
８時より

○回収できる物
追ってお知らせします。

ご協力をよろしくお願いします。

編集後記

今年の秋は冷え込みが一気に進み、野山の紅葉が例年になく見事です。一方、お元気だった方の突然の訃報に接することの多い日々でもありました。自然の移ろいは年々歳々変わりなく進みますが人の世のできごとは本当に予測できないことばかりです。区民相互の助け合いがますます大事と思う今日このごろです。